新　年　の　ご　挨　拶

あけましておめでとうございます。いつまでコロナ禍が続くのだろうかと不安を感じる日々ではありますが、そんな中でも私たちは毎日の生活を送っていかなければなりません。せっかく歩む道ならばウサギのようにピョン!とジャンプして様々なことを乗り越えていきましょう。

株　式　会　社　ハ　ナ　ミ　ズ　キ

訪　問　看　護　ス　テ　ー　シ　ョ　ン　つ　ぼ　み

〒002-0854

札幌市北区屯田4条7丁目7-30

TEL:011-769-0151

FAx:011-769-0591

E-mail:tsubomi@white-love.co.jp

HP: http://www.white-love.co.jp/

ハ　ナ　ミ　ズ　キ

愛するあなたへ

2023年1月

Hanamizuki

ラビットアイランド！

毎年頭を悩ませる年賀状…今年は兎年ということで、広島県竹原市の忠海港から船で約15分のところにある「大久野島(おおくのしま)」にウサギ撮影会に行ってきました。

大久野島は周囲約4kmの小さい島で、以前は約900羽ものウサギが生息していたそうです。しかし、コロナ禍で観光客が激減し、エサの確保が難しくなったこと、それに伴って繁殖力が減ってしまったのではないかということで、現在の生息数は約300羽程度と推定されています。

右の写真は2016年のもので、写真の中に何羽のウサギがいるのか!?という感じですが、現在はウサギを探す方が大変です。

大久野島　毒ガス資料館

参照:日本財団 海と日本PROJECT in広島

大久野島は今でこそ“ラビットアイランド”と呼ばれるようになっていますが、過去には「地図から消された島」で秘密にされた場所でした。旧日本陸軍がこの島で毒ガス製造を行っていたことがその理由です。毒ガス製造は1929年～1945年まで続き、その過程で多くの犠牲者を出したそうです。

戦争のない幸せが当たり前の日本ですが、世界に目を向けると大変な状況にある人々もいます。早く世界に平和で幸せな毎日が訪れますように!